

日 程 表

複式簿記研修

1 研修のねらい	業務の遂行に当たって必要な複式簿記の基礎知識を修得する。	
2 対象者	複式簿記の基礎知識を必要とする職員	
3 研修の概要	「複式簿記・発生主義」は、官庁会計（「単式簿記・現金主義」）とは大きく異なり初心者にはわかりにくいところが多々あります。 基礎知識、仕訳から決算までの一連の流れと、決算書の見方を初歩から理解していただくために、演習を加えながら理解を深めていきます。	
4 日 程	令和元年 7月 2日（火）～ 7月 4日（木） [2泊3日]	
	時間割	講師
1 日 目	10:00～10:30 オリエンテーション	一般社団法人日本経営協会 講師 千々松 英樹 氏
	10:30～12:00 簿記原理（Ⅰ） ・現金主義と発生主義 ・会計とは何か ・複式簿記とは ・単式簿記と複式簿記 ・簿記一巡の手続き	
	13:00～17:00 簿記原理（Ⅱ） ・取引とは ・仕訳とは ・勘定科目 ・借方、貸方の区分 ・複式簿記の基礎的な理解	
	17:45～19:30 情報交換会	
2 日 目	9:00～12:00 簿記原理（Ⅲ） ・勘定科目の定義 ・仕訳の例 ・仕訳から元帳への転記 ・元帳から試算表の作成 ・帳簿組織とは	一般社団法人日本経営協会 講師 千々松 英樹 氏
	13:00～17:00 簿記原理（Ⅳ） ・期中における取引の会計 ・決算整理仕訳について ・決算予備手続き ・決算整理 ・残高試算表から財務諸表を作成	
3 日 目	9:00～12:00 財務諸表と経営管理 ・複式簿記の考え方	
	13:00～16:00 総合演習	
	16:00～16:30 アンケート、事務連絡	